



会津教育事務所社会教育だより



令和8年度 No.5 令和8年10月9日発行
【 TEL 0242-29-5488 FAX 0242-29-5494 】

福島県家庭教育支援チームを知っていますか？

福島県では、令和3年度から各教育事務所総務社会教育課の事業として**家庭教育支援チーム登録制度**の取組を進めています。「**そもそも家庭教育ってなんだろう…**」ということは、今年度の社会教育だよりの第2号で紹介しました。福島県が行っている「**地域でつながる家庭教育応援事業**」とは、「**親子が共に学び、育ち合う「家庭教育」を地域全体で応援する**」社会づくりを目指したものです。(文部科学省家庭教育ページより)



福島県家庭教育支援チームリーフレット
【<https://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/501496.pdf>】詳しくは福島県社会教育課 HP へ

すべての保護者が安心して家庭教育を行うためには、学校や行政機関とは異なる身近な地域住民としての立場から、家庭をサポートしていくことが効果的です。福島県教育委員会では、県内全域で家庭教育支援チームが活動を展開できるようにすることを目指しています。(福島県発行の事業リーフレットより)

支援対象イメージは？



家庭教育支援チームは、「すべての家庭」を対象としていますが、専門的な対応が必要な家庭は専門機関につなぎ、「不安や悩みを抱えている家庭」を主に支援していきます。



【支援チームの活動内容】

- ・学びの場(学習機会)の提供
- ・地域の居場所づくり
(親子参加型行事等の実施)
- ・アウトリーチ型家庭教育支援
(保護者や子どもの居場所に
出向いて届ける支援)
- ・情報提供など

会津域内で活躍する支援チームを紹介します！！Part 1

県内には、家庭教育支援チーム登録団体が43チームあります。(R8.7月現在)そのうち、**会津地域で子育てをする皆さんをサポートする家庭教育支援団体は7チーム**です。今回は、7チームのうち、3つの団体の活動を紹介します。

ホームスタートわかまつ「ビジター養成講座」

元気な3名のオーガナイザー(調整役)が養成講座の運営を行っています！！



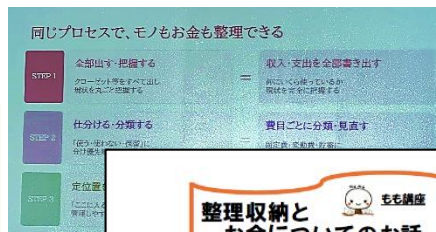
まずは、支援チームのひとつ「ファミリー・サポート・あいづ」で運営する「ホームスタートわかまつ」のビジター養成講座の様子を紹介します。ホームスタートとは、イギリスで始まった子育て支援事業です。研修を受けたビジター(ボランティア)が、子育て家庭に週に1回2時間程度訪問して「傾聴」と「協働」をする子育て支援のしくみです。今回は会津若松市内で活動するビジターを養成する講座の一部を取材しました。この日のテーマは、「傾聴」です。会津短期大学の木村淳也教授を講師に迎え、受講者がペアで話を聴き合う演習を行いました。笑顔が広がる和やかな雰囲気の中、「相手の話を共感しながら聴くのは難しい」「訪問先でも傾聴を心がけたい」など支援への意欲を高めていました。

ファミリー・サポート・あいづ HP
<https://fami-sapo-aizu.or.jp/>



喜多方市家庭教育支援チーム“もも”

喜多方市で平成22年から長年活動する家庭教育支援団体として福島県家庭教育支援チームに登録されているのが、喜多方市家庭教育支援チーム“もも”です。子育てをする家庭に対しての家庭教育講座を実施しており、おもに喜多方市中央公民館でさまざまな講座が行われています。取材した日は、「整理収納とお金についてのお話」ということで、身近な家の整理収納と若い世代から知っておくべきお金の基礎知識を関連させた講義が行われており、参加者が熱心に学んでいました。



整理収納とお金についてのお話

「物をさがない部屋」は最高！！
「高校生が学ぶお金の基礎知識とは？」
上記2つをテーマにした講座です。ぜひご参加ください。

参加費：無料

※日時 令和8年 **6月20日(土)**
9時50分集合～11時30分

※場所 喜多方アライズ **第三会議室(2階)**
電話 0241-24-4611

※講師 菊地 智恵氏 株式会社あひまFP事務所代表取締役
ファイナンシャルプランナー1級 整理収納アドバイザー1級

※参加対象者 保護者(未成年)～ご家族
地域の方

※託児 無料ですが、お申し込みが必要です。
※お申し込み 資料の準備上、講座に参加ご希望の方は
前日(6/19)まで下記にご連絡ください。

喜多方市家庭教育支援チーム“もも”HP <https://k4kscmomo.wixsite.com/mysite>
喜多方市市民活動支援センター <https://www.shiencenter-kitakata.jp/?p=345>

会津さざなみの会「何して食べよ！！」

前号でも紹介した家庭教育支援チーム「会津さざなみの会」主催事業の第2回目「何して食べよ！」が猪苗代町にある磐梯青少年交流の家にて行われました。1回目同様、豊かな自然の中でのオリエンテーションやクイズ等のゲームを、家族対抗で行いました。今回の目玉は、前半のゲームで得たポイント(お金)で、参加者が持ち寄った野菜を選んで調理すること。どんな料理になるかは、参加者が家族で話し合っ決めていきます。それぞれのチームが、ある食材の中で工夫しながら協力し、カレーや豚汁などを作っていました。参加者からは、「家族だけではできない貴重な自然体験ができた。」「子どもが自分で調理することで普段は食べられないピーマンを食べることができた。」などの声が聞かれました。



自然を感じながら、家族みんなでいろいろなミッションをクリアしていきます。



参加者が持ち寄った野菜のどれを選ぶかが重要なポイント？おいしいごはんを食べるためにみんな真剣に選んでいます。

煙を浴びながら一家族ひとつのかまどで調理していきます。チーム(家族)の連携が大切です。



会津さざなみの会 <https://www.facebook.com/groups/140474239891689/>

会津域内団体の家庭教育支援チームへの登録募集中！！

「福島県家庭教育支援チーム」には、家庭教育支援の取組を継続的に行っている団体であれば、登録することができます。会津域内での登録チームを増やしていくことで、チーム同士のネットワーク(横のつながり)も強めていきたいと考えています。登録に興味がある団体の方や、推薦したい団体がありましたら、会津教育事務所総務社会教育課までご連絡ください。ご連絡お待ちしております。

TEL 0242-29-5488 会津教育事務所 HP【<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/70410a/>】



会津の家庭教育支援チーム紹介 Part 2 は次号以降を予定しています。

お楽しみに！！